第49回伊勢湾オープンヨットレース大会

～ ディンギーの部帆走指示書 ～



ディンギーの部帆走指示書

1．競技方法

2026年伊勢湾オープンヨットレースヤードスティックナンバーによるハンディキャップレースとする。

2．適用規則

2.1　セーリング競技規則に定義された規則を適用する。ただし、これらの規則等のうち、本帆走指示書によって変更されたものを除く。

2.2　付則Pを適用する。

2.3　付則P 2 を次のとおり変更する。

付則P 1 に基づくペナルティーを課せられた場合、艇のペナルティーを「1 回転ペナルティー」とする。ペナルティーを履行しない場合には、その艇は審問なしに失格とされなければならない。1 回転ペナルティーとは同一方向にタック 1 回、ジャイブ 1 回を速やかに行うことをいう。

3．マーク及びコース

3.1　コースは津ヨットハーバー沖にて下図のとおりとする。

3.2　Aクラス（実線コース）

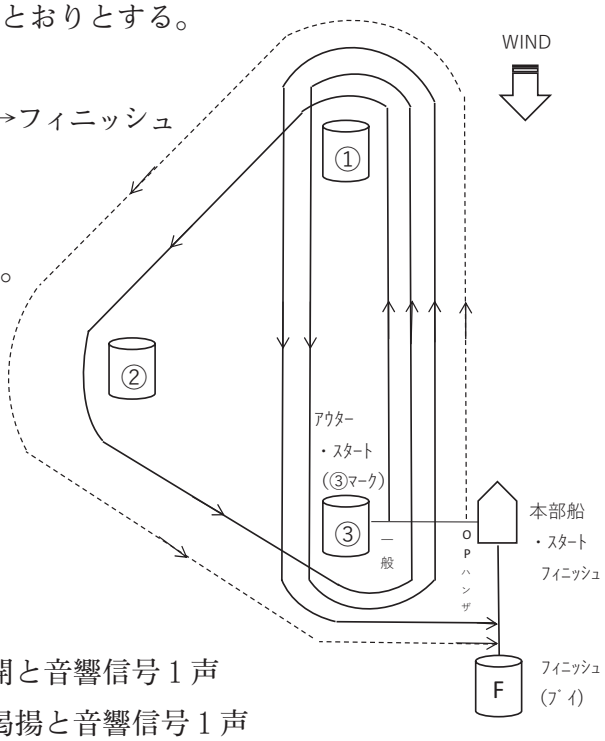
スタート→①→②→③→①→③→①→③→フィニッシュ

3.3　Bクラス（点線コース）

スタート→①→②→③→フィニッシュ

3.4　変更マークは、オレンジ色の俵ブイとする。

コース図



4．クラス旗

4.1　Aクラス…国際数字旗 1

4.2　Bクラス…国際数字旗 2

5．スタート及びフィニッシュの方法

5.1　スタート信号は、次の通りとする。

（予　告）スタート 5 分前…クラス旗展開と音響信号 1 声

（準　備）スタート 4 分前…準備信号旗掲揚と音響信号 1 声

（1 分前）スタート 1 分前…準備信号旗掲降下と長音 1 声

（スタート）　　…クラス旗降下と音響信号 1 声

5.2　スタートラインはオレンジ旗を掲げた本部船のマストとスタートアウターブイ（第 3 マーク）を結ぶラインとする。

5.3　スタート信号後10分を経過した後はスタートしてはならない。

5.4　フィニッシュラインは、青旗を掲げたフィニッシュボートのポールとフィニッシュアウターマーク（オレンジ色の俵型）を結ぶラインとする。

6．得　　点

6.1　2026年伊勢湾オープンヨットレースヤードスティックナンバーにより下記の式による修正タイムで順位を決し、附則Ａ低得点方式を適用する。
ただし、特殊な艇については、レース委員会でハンディを決める。

$$\frac{\text{所要タイム（秒）}}{\text{ヤードスティックナンバー}} \times 100 = \text{修正タイム}$$

6.2　各ヨットの総得点は成立したレースにおける得点の合計とする。

6.3　修正時間が同じ場合には、伊勢湾オープンヨットレースヤードスティックナンバーの大なるものを上位とする。

7．タイムスケジュール

8：30　～　10：00　　出艇申告受付
場所：管理棟前

10：25　　予告信号
クラス旗を展開

10：30　　第１レーススタート。
第１レース終了後、第２レースを行う。

◎Ａ、Ｂクラス共に、13：00以降のスタートを行わない。

◎レースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低５分以前にホーン１声とともにオレンジ色のスタートライン旗を掲揚する。

8．リコール

8.1　リコール艇があった場合は、ホーン１声を発し、Ｘ旗を揚げる。

8.2　リコール艇は、各艇の責任において復帰するものとする。

8.3　ゼネラルリコールの場合は、本部艇に第１代表旗を揚げ、ホーン２声を発する。新しいスタートは第１代表旗の降下と共にホーン１声を発し、１分後に予告信号を発する。

9．延期信号

スタート時刻を延期する場合は、本部船にAP旗を揚げ、ホーン２声を発する。
AP旗の降下は新しいスタートの６分前とし、ホーン１声、その１分後に予告信号を発する。

10．コース短縮

コース短縮を行う時は、先頭艇が未回航のマークにてフィニッシュする。
この場合、ホーン２声、該当クラス旗とＳ旗を展開する。

11. タイムリミット

レースタイムリミットは（RRS35参照）は50分とする。

フィニッシュ・ウィンドウは30分とする。フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイヤせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった（DNF)」と記録される。これは、RRS35、A5.1、A5.2、A10を変更している。

12. 申　　告

12.1　出艇申告、帰着申告は、艇長の署名をもって行う。

12.2　リタイヤ及び引き続き行われるレースに出走しない艇は、レース委員会にその旨を伝えなければならない。

13. 抗　　議

13.1　抗議をしようとするヨットは、最初の適当な機会に相手艇に伝えるとともにフィニッシュに際してフィニッシュボートにアピールし、確認を受けなければならない。

13.2　抗議書の提出は、最終レース終了後60分以内に陸上本部に提出すること。

14. 安　　全

14.1　全ての乗員は、必ずライフジャケットを着用しなければならない。

14.2　救助について、救助艇は、レース艇全体の安全を期するため、レース中乗員の救助を優先し、沈艇の回収は後まわしにする。その際の艇の破損については一切責任を負わない。

15. 責任の所在

15.1　本大会のレース委員会は、人員及び物件に対する全ての損害の責任は負わない。参加選手は、自己の責任において参加申込みを行い、一切の責任は参加選手個人に帰属する。

15.2　本大会のレース委員会は、緊急地震速報等が発令され災害等の恐れがある場合には、各サポート艇から選手に連絡する。その如何なる責任も負わない。また、避難についての責任は艇長の責任である。

16. ゴミの処分

レース艇からのゴミの投棄を禁ずる。

ヨットレース入門

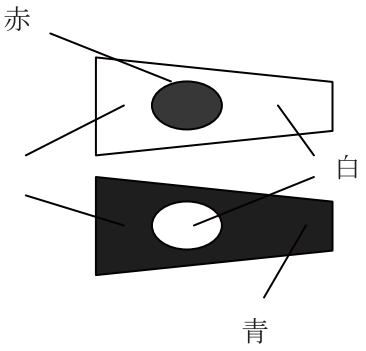
1．フラッグ

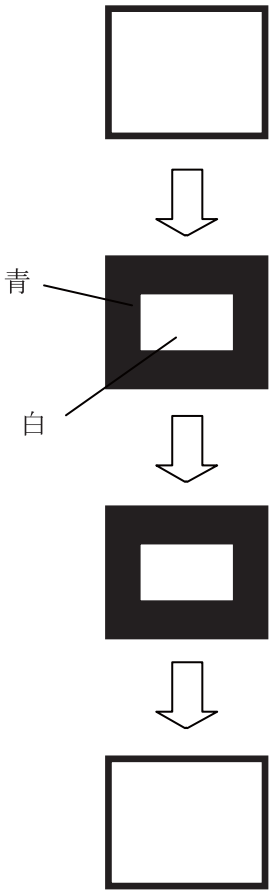
①　スタート時に使用するフラッグ

５分前　クラス旗　展開

ディンギーの部　　Ａクラス：国際数字旗１

Ｂクラス：国際数字旗２



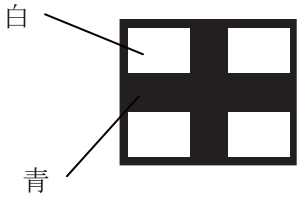


４分前　Ｐ旗展開

１分前　Ｐ旗降下

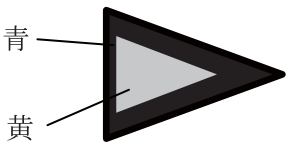
スタート　クラス旗降下

②　スタート時・リコール艇あり



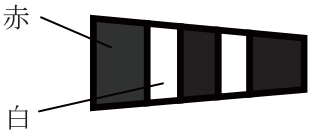
Ｘ旗展開

③　スタート時・ゼネラルリコール



第１代表旗展開

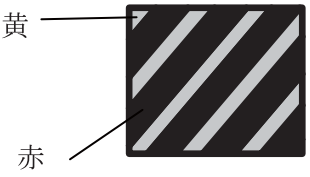
④　スタート延期



回答旗（ＡＰ旗）

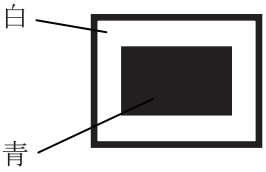
展開

⑤　ライフジャケット着用



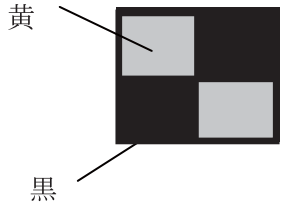
Ｙ旗展開

⑥　コース短縮



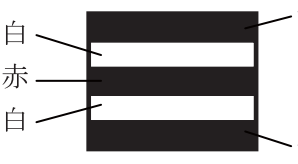
S旗展開

⑦　声の届く範囲に集まれ



L旗展開

⑧　次のマーク位置変更



C旗展開

2．レーシングルール（JSAF会員手帳より抜粋）

①　基本原則

セーリング・スポーツの競技者は、スポーツマンシップにのっとり規則を守り、これに違反した場合は、速やかにペナルティーを履行するか、またはリタイアする事を原則とする。

②　10個の守るべき競技規則（ヨット競技10戒）

1）ポート艇はスタボード艇を避ける

2）風上艇は風下艇を避ける

3）後ろの艇は前にいる艇を避ける

4）タックやジャイブする艇は他艇を避ける

5）自分が有利でも衝突を避ける

6）航路を変更するときは、他の艇に避ける時間を与えよ

7）マークルームの内側は、マーク回航のルームをもらう権利がある

8）後進艇やレース中でない艇は、レース中の艇を避ける

9）規則に違反したらペナルティーを履行する

10）プロテスト・ルームで長時間過ごすより、進路をゆずる方がずっとよい

3．安全とマナー

レースの参加、またレースの中止の決定は、各参加艇が自らの責任で決定するものです。

AP旗やN旗を使ってのレース中止は運営側での判断ですが、初心者の場合、運営側ではレース続行に問題ないと思っている風域でも既に自分の限界を超えてしまうことも考えられます。

天候の予測を常に行い、早め早めにレースを中止してリタイアする決断をすることも大切です。

リタイアして港に戻る時は、レース委員会にリタイアすることを注げて下さい。

最後に運営スタッフはボランティアで行っています。

レース海面についたら　『お願いします!!』

レースを終了したら　　『有難うございました!!』　と声をかけましょう!!

2026年伊勢湾オープンヨットレースヤードスティックナンバー

No.	クラス名	YN	No.	クラス名	YN
1	水中翼モス	47	25	シーホッパー	94
2	ナクラ5.2	67	26	FJ	94
3	FD	75	27	ヤマハ15	95
4	505	77	28	ウインドコール	95
5	国際14	64	29	シカーラ	98
6	ホビー16	70	30	ILCA6（ラジアル）	98
7	ベストウェイト14	77	31	シーホッパーSR	98
8	WETA（1人乗り）	78	32	ヨーロッパ	100
9	470	80	33	K420	100
10	ホビー14	78	34	シカーラ（ハーバーレンタル艇）	102
11	セーリング・スピリッツ	80	35	ILCA6（ハーバーレンタル艇）	102
12	シードスポーツ	80	36	WIND RIDER	105
13	K16	82	37	Y15	98
14	ファイアボール	80	38	ILCA4（4.7）	103
15	WETA（2人乗り）	82	39	ミラー14	110
16	テーザー	83	40	シーマーチン	112
17	シーホース	87	41	ミニホッパー	113
18	スナイプ	90	42	トッパー	120
19	ウィンドサーフィン	90	43	アクアミューズ	120
20	モス	89	44	A級ディンギー	120
21	420	93	45	ミラー	124
22	シーラーク	80	46	ハンザクラスディンギー303	140
23	カシオペア	94	47	OP	144
24	ILCA7（スタンダード）	95	48	ハンザクラスディンギー2.3	148

伊勢湾オープンヨットレース歴代優勝者・優勝艇

第１回	1977年	佐藤三郎・五十嵐智子	（４７０）
第２回	1978年	伊藤広和・田中謙二	（Ｆ　　Ｊ）
第３回	1979年	鈴木隆司・橋爪逸留	（スナイプ）
第４回	1980年	佐藤三郎・沖田　稔	（Ｆ　　Ｄ）
第５回	1981年	桑原浩司・藏元克明	（Ｆ　　Ｊ）
第６回	1982年	熊谷勝秀・前田幸則	（４７０）
第７回	1983年	早崎弘泰・中西健嘉	（スナイプ）
第８回	1984年	吉田友明・吉沢彰規	（国際１４）
第９回	1985年	河野史嗣・丹羽直樹	（４７０）
第10回	1986年	山口藤夫	（ボードセーリング）
第11回	1987年	藏田貴志	（ボードセーリング）
第12回	1988年	藏田貴志	（ボードセーリング）
第13回	1989年	脇永達也	（レーザー）
第14回	1990年	藏田貴志	（ボードセーリング）
第15回	1991年	稲葉高広・佐々木政人	（スナイプ）
第16回	1992年	村田基佳・岡谷峰郎	（スナイプ）
第17回	1993年	村田基佳・藤井隆行	（スナイプ）
第18回	1994年	尾林茂昭・田中耕二	（シカーラ）
第19回	1995年	三島良介・中島圭一	（４７０）
第20回	1996年	三島良介・中島圭一	（４７０）
第21回	1997年	尾林茂昭・多中紀友	（シカーラ）
第22回	1998年	丹羽直樹・三島良介	（４７０）
第23回	1999年	三島良介・中島圭一	（４７０）
第24回	2000年	尾林茂昭・多中紀友	（シカーラ）
第25回	2001年	尾林茂昭・岡本崇裕	（シカーラ）
第26回	2002年	笠見　彰	（レーザーラジアル）
第27回	2003年	尾林茂昭・岡本崇裕	（シカーラ）
第28回	2004年	山本晴三	（レーザー）
第29回	2005年	長谷川哲子	（レーザーラジアル）
第30回	2006年	藤野　隼	（レーザーラジアル）
第31回	2007年	笠見　彰	（レーザーラジアル）
第32回	2008年	笠見　彰	（レーザーラジアル）
第33回	2009年	竹内星弥・原田亜希子	（セーリングスピリッツ）
第34回	2010年	笠見　彰	（レーザーラジアル）
第35回	2011年	（Ａクラス）笠見　彰	（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）行方美由	（アクセスディンギー）
第36回	2012年	（Ａクラス）河原由佳	（シーホッパーＳＲ）
		（Ｂクラス）西山和仁	（アクセスディンギー）

第37回	2013年	（Ａクラス）河　原　由　佳　　（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）安　　南帆起　　（ＯＰ）
第38回	2014年	（Ａクラス）大　成　賢　二　　（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）マークダグラススミス　（ハンザクラスディンギー）
第39回	2015年	（Ａクラス）藤野　　隼　・　友田　　崇　　（４７０）
		（Ｂクラス）若　林　幸　輝　　（ＯＰ）
第40回	2016年	（Ａクラス）谷口　龍帆　・　西田　侑世　　（４２０）
		（Ｂクラス）藤　原　沙　耶　　（ＯＰ）
第41回	2017年	（Ａクラス）太　田　タケル　　（レーザー4.7）
		（Ｂクラス）服　部　友　賀　　（ＯＰ）
第42回	2018年	（Ａクラス）鶏内あゆみ　・　岩田　紗希　　（スナイプ）
		（Ｂクラス）吉　岡　晴　月　　（ＯＰ）
第43回	2019年	（Ａクラス）笠　見　　彰　　（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）吉　岡　晴　月　　（ＯＰ）
第44回	2020年	（Ａクラス）笠　見　　彰　　（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）吉　岡　晴　月　　（ＯＰ）
第45回	2022年	（Ａクラス）安　南帆起　・　高橋　　葵　（スナイプ）
		（Ｂクラス）吉　岡　祐　月　　（ＯＰ）
第46回	2023年	（Ａクラス）笠　見　　彰　　（レーザーラジアル）
		（Ｂクラス）伊　藤　慧　介　　（ＯＰ）
第47回	2024年	（Ａクラス）WEKA BHANUBANDH（ILCA6ラジアル）
		（Ｂクラス）中　村　太　晴　　（ＯＰ）
第48回	2025年	（Ａクラス）ノーレース
		（Ｂクラス）伊　藤　慧　介　　（ＯＰ）